

# ホザキノフサモ

*Myriophyllum spicatum* L.

アリトウグサ科

石川県カテゴリー

絶滅危惧Ⅱ類

国カテゴリー

該当なし

## 選定理由

生育地の環境が人為による影響を受けやすい。(現況:R-)

## 形態

沈水植物。水中茎は長く伸びて分枝し、葉は無柄で4枚ずつ輪生、羽状に細裂する。裂片は糸状で対生し、全縁。穂状花序を水上に突き出して花をつけ、花序には葉が無く、各節の退化した葉の基部に一花ずつつける。雌雄同株で、上部の3~8節に雄花、下部の4~6節に雌花がつき、雄花の花弁は4個で淡紅色。

## 国内分布

北海道、本州、四国、九州、琉球。

## 県内分布

中能登区、口能登区、加賀中央区、南加賀区。

## 生態など

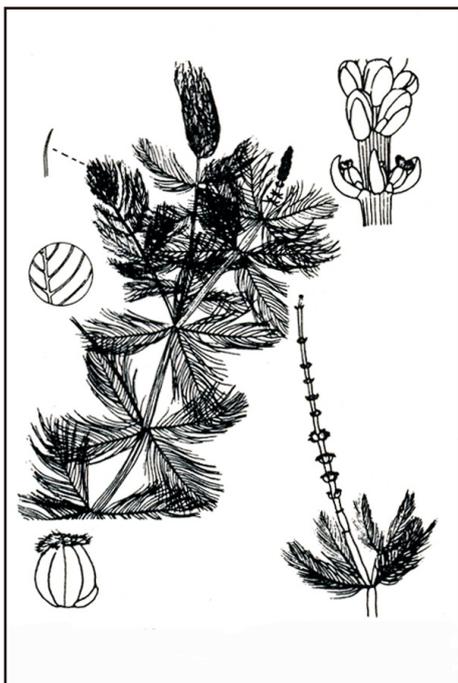
多年生。中~富栄養水域から汽水域にかけて生育。茎は基部で分枝して株をなす場合と、上部で盛んに分枝する場合が見られる。花期は5~10月。雄花先熟。水位低下時には陸生形をつくる。

## 生育環境

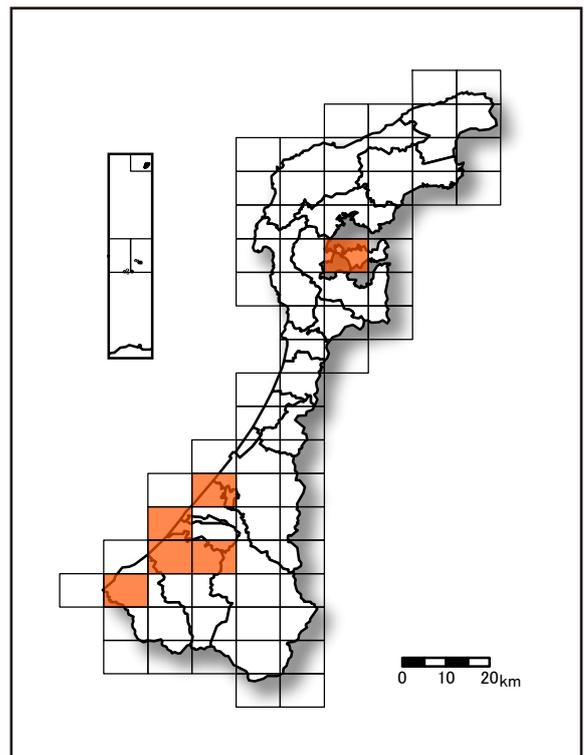
池沼、水路、河川。

## 危険要因

池沼開発、河川開発、水質汚濁、自然遷移。



小牧(1987)より引用



県内の分布